

天皇賜杯第80回全日本軟式野球大会ENEOSトーナメント開催地枠出場予選大会実施要項

1. 主催 秋田県軟式野球連盟
2. 主管 秋田県軟式野球連盟 横手支部
3. 後援 秋田県 (公財)秋田県スポーツ協会 横手市 横手市教育委員会 (一財)横手市スポーツ協会 (株)秋田魁新報社
4. 会期 令和7年6月28日(土)～29日(日) 原則雨天順延
5. 会場 横手市「グリーンスタジアムよこて」「平鹿野球場」
6. 出場チーム 第1区(鹿角、大館、北秋田) 第2区(能代、山本) 第3区(男鹿、南秋田、潟上) 第4区(秋田) 第5区(本荘由利) 第6区(大仙美郷、仙北) 第7区(横手) 第8区(湯沢雄勝)の各区代表8チームとする。
7. 出場資格 (1)全日本軟式野球連盟規程第6条第1項、第2項の一般登録チームであること。
(2)所属地区別の予選を経て(強化指定チーム3を除く)、かつ所属支部長の推薦を受けたチームであること。
(3)1チームのメンバーは、監督、主将を含め10名以上25名以内とする。
(4)ベンチ定員は上記(3)の他にチーム代表者、マネージャー、スコアラー、トレーナー(有資格者)の各1名とする。
8. 適用規則 最新年度公認野球規則、2025年度版競技者必携、全日本軟式野球連盟諸規程および別に定める特別規則を適用する。
9. 使用球 全日本軟式野球連盟公認球(ケンコー)M号を使用する。
10. 参加申込 (1)出場資格を得たチームには、競技者登録システム「野球ねっと」を使用して出場選手登録の提出を行なっていただきます。出場選手登録は正確に作成し6月17日(火)までに提出すること。
(2)大会準備、プログラム作成等の関係上申込期日を厳守のこと。
(3)監督・主将、以下その他の選手は背番号の若い順に記入すること。
(4)出場選手登録提出後は、選手の追加、変更および背番号の変更は一切認めない。
11. 組合せ抽選
監督会議 県連盟役員、主管役員、県審判部立会のうえ行う。
6月21日(土) 午前10時 「河辺市民サービスセンター」
秋田市河辺和田字北條ヶ崎38-2 TEL018-882-5302
監督又は主将は、2025年度版競技者必携を持参のうえ必ず出席のこと。
12. 開始式 「グリーンスタジアムよこて」の第1試合に出場する2チームを対象に開始式を行う。
13. 推薦証 開催地枠出場決定チームには推薦証を交付する。
14. 参加料 1チーム30,000円(監督会議当日に納入すること)
15. 宿泊の斡旋 宿泊の斡旋は致しませんので、各チームで手配願います。
16. その他 (1)出場チームは必ず背番号(0番から99番まで、監督30番・主将10番)および左袖に都道府県名をつけること(市町村名は不可)。なお、主将は「Cマーク」をユニフォームシャツの右袖または、前面に限り掲出できる。
(2)参加選手は、健康保険被保険者証またはこれに準ずるものを持参のこと。
(3)木製バット以外は、全日本軟式野球連盟公認バットであること。
(4)捕手は、危険防止のため全日本軟式野球連盟公認のヘルメット・マスク・プロテクター・レガースを着用のこと。
(5)打者・走者・次打者及びベースコーチは、競技者必携に記載のヘルメットを着用のこと。
(6)試合に出場する捕手、およびブルペンの捕手はファウルカップを着用すること。

(7)本大会は、指名打者制度を採用することができる。(競技者必携「指名打者の取り扱いについて」参照)

(8)得点差によるコールドゲームを採用する。(7回以降7点差)

(9)延長戦並びにタイブレーク方式の採用について。

9回を完了して同点の場合、試合開始後3時間を経過するまで延長イニングを行う。
3時間を経過した場合、新しい延長イニングに入らず、引き続きタイブレーク方式を行う。

(10)チームの責任は、チームの代表者または責任者において負うものとする。

(11)全国大会…9月6日～9月10日 秋田県横手市 他

(12)大会の問い合わせ

秋田県軟式野球連盟 理事長 相川義和 (090-7066-5430)

秋田県軟式野球連盟横手支部 事務局長 藤原一裕 (090-7665-0107)